


フレッシュイレブン  
よ し き  
いきいきとたのしく



<第40号>  
令和5年10月25日  
発行責任者  
吉木校区コミュニティ  
運営協議会  
会長 秀島義視



11自治区をつながりをもっともっと！  
会長 秀島 義視

5年間の長きにわたって、吉木校区コミュニティ運営協議会の活動をリードされた波田さんから、この度会長の職を引き継ぐことになりました。

各種団体や行政と連携しながら「地域の資源を活かし、明るく豊かな活力ある町を築く」ことが取組みの基本理念であります。

校区内の11自治区長をはじめとした有志の方々の熱意と活躍により、今年で設立15周年を無事に迎えることができました。お陰様で岡垣町内5つのコミュニティの中でも、活発な活動を展開しているとの評価を頂いています。

さて、皆様ご承知のとおり、  
・少子高齢化の進行に

よる諸問題の顕在化  
・地球温暖化に伴う災害の大型化多様化による著しい被害増大  
・新型コロナウイルス等に見られた感染症の危機等

今まで経験しなかった社会問題が私たちの生活を脅かしています。これからは、「私たちの生活は自分たちで守る」という観点から、自治区だけではなく連合自治会的な校区コミュニティでの「つながりや支え合い」が一層重要になってくると思います。

長く続いたコロナ禍をようやく乗り越え、各自治会では盆踊りや敬老会等の行事が復活しており、平常な生活

が戻りつつあります。このような状況の下、「エンジンの全開」を目指して頑張りますので、今まで以上に校区コミュニティ活動に参加するなど、みんなで活力ある町を築こうではありませんか。どうぞよろしくお願い申し上げます。

**運営協議会のメンバーは？**

- 吉木校区に居住する住民及び各種団体として
- ① 11自治会
  - ② 青少年健全育成会
  - ③ 寿会連合会
  - ④ 民生・児童委員協議会
  - ⑤ 吉木小学校及びPTA
  - ⑥ 岡垣中学校及びPTA
  - ⑦ 商工会
  - ⑧ 消防団
  - ⑨ 農業組合等がある。

心をひとつで足並みそろえ

事務局長 宗岡信之

令和5年度定期総会を5月21日中央公民館で開催しました。

コロナ禍の影響を受け、これまで書面議決により議案が承認されていきましたが、4年ぶりに代議員並びに運営委員58名が一堂に会し、積極的に意見交換を行うなど実りのある会議になりました。

事業活動の特徴的な方針として「コロナ禍前の姿に戻す」が目標であり、これに沿った事業計画と予算案が満場一致で可決されました。

当日は、来賓の門司



門司町長の挨拶

町長、三角町議会副議長から祝辞を頂き、新体制での活動をスタートさせるに当たり、弾みをつけることができました。

今年度の吉木校区コミュニティの役員は、次のとおりです。



運営協議会役員

- 会長 秀島 義視
- 副会長 有川 高一郎
- 会計 御領園 久美子
- 事務局長 宗岡 信之
- 事務局次長 小山 哲哉
- 事務局次長 吉田 義信
- 監事 神谷 基生
- 監事 中野 直純

各部会役員

- 安全・安心部会
- 【部会長】 栢田 剛
- 【副部会長】 飯干 和明
- 【副部会長】 原 伸明

環境部会

- 【部会長】 筒井 信秋
- 【副部会長】 廣渡 智章
- 【副部会長】 梅田 博明
- 健康・福祉部会
- 【部会長】 御領園 正
- 【副部会長】 山田 敬二
- 【副部会長】 兒島 恵子
- コミュニティシヨン部会
- 【部会長】 和田 敏子
- 【副部会長】 小野 健一
- 【副部会長】 岩崎 悦子

【安全・安心部会事業】

- ①防犯パトロール
- ②地域防災
- ③子供の安全見守り

【環境部会事業】

- ①乳垂川を守り育てる
- ②校区美化
- ③環境についての意識涵養

【健康・福祉部会事業】

- ①健康づくり教室
- ②地域ふれあい
- ③コミュニティシヨン部会事業

【ふれあいグラウンドゴルフ】

- ①ふれあい事業
- ②ふれあい事業
- 【事務局事業】
- ①広報誌発行
- ②総会等の開催と交流会参加

### 防犯パトロール

安全・安心部会 梶田 剛

最重要事業の「青パト」

について紹介します。

青パトは、地域の防犯のため、自主的に行うもので、防犯パトロール車両に青色回転灯を点灯させていることからそう呼ばれています。

毎週火曜日15時からと、土曜日は18時からの1時間半〜2時間程度、校区内を巡回しています。

9月現在の登録協力者



(乗車員)は83名で、原則3名のチーム編成です。

令和5年度の新規登録者は、次の方々です。

- ・ 松山 美由紀 (敬称略)
- ・ 深田 真一
- ・ 廣渡 成久
- ・ 鳥谷 幹一

校区内の刑法犯罪認知件数は減少傾向にあり、安心で暮らせる地域づくりに寄与しています。

只今「青パト」や「ながら防犯活動」の協力者を募集中です。

連絡先は中央公民館内の吉木校区コミュニティ協議会までお願いします。

### 第13回ホタル祭り

環境部会 筒井 信秋

「初夏」の声を聞く時期になると、吉木校区では、ホタルの見頃を迎えます。しかも、川辺に棲

息するゲンジボタルとヘイケボタル、林間に棲息するヒメボタルの3種類が観察できます。

環境部会では、校区の環境保全のシンボルとしてホタルを位置づけ、ホタル祭りの実施や、棲息場所である乳垂川(汐入川)のほか、吉木小学校のビオトープ(ホタル川)の清掃に取り組みました。



本年度も

5月27日19時

30分から、高

倉神社前広場を受付会場として、ホタル観賞をメインとしたホタル祭りを開催し、参加者は約500名でした。

5月から、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に位置づけられ、行動制限が緩和されたこともあり、当日は、明るいうちから多くの方々が、幻想的なホタルの飛翔を待ち侘びておられました。

町の水環境は大変良好と言われていますが、私たちの意識次第で良くも悪くもなります。ホタルの棲息条件を維持する事で、魅力ある環境づくりに努めたいものです。



★10月1日、吉木小学校で  
楽しみながら学ぶをテーマに2部会合同による  
「第1回ふれあい事業」  
を開催しました。

**健康づくりの教室**

健康・福祉部会 御領園 正  
体育館で開催した「健康づくり教室」には、97名の参加者がありました。おんが病院（副院長）の吉田哲郎先生を講師として招きました。先生は、講演の冒頭、コロナ禍が社会生活に与えた影響の一つとして、特定検診受診率の低下問題を取り上げられました。

外出を控えたことが要因で、受診者は、100万人も減少し、反対にメタボリックの人が28万人増



加。「運動不足が高血圧症につながる」と注意喚起されました。健康を維持向上させるには、ライフスタイルを見直し、運動を楽しむ習慣を身につけること。血圧を下げるための手段として、運動・減塩・カリウムの摂取・減量の4つの重要性について詳しく説明がありました。

**ノルディックウォーキング**

コミュニケーション部会

和田 敏子



秋の気配が漂い始めた好天の下、小学校の快適な芝生グラウンドを利用して、休憩をはさみつつ、90分間にわたって気持ち良く体を動かしました。

当日は運営委員や指導委員、そして見学者を含め56名が参加。開会式を終えると、岡垣町スポーツ推進委員の筒井代表から「専用のポールを使用するウォーキングは、効果的な酸素運動として、

下半身だけでなく腕・上半身の筋肉等の全身を使うエクササイズになります」と、ノルディックウォーキングのメリットや初心者に向けての注意事項などの説明がありました。

その後、上級指導者の資格を持つ田中委員から、とても分かりやすい実技指導が行われ、ウォーキングのポイントが容易に習得できました。

仕上げは、乳垂川の流れに沿って、高倉神社近くまで「新しい形の散策」



を楽しみました。イベントは最後まで盛り上がりました。